

第1期石川県イノシシ管理計画の概要

1 計画策定の目的及び背景

イノシシは、平成6年頃から捕獲数が増え始めるとともに、県南部から拡大していた分布及び農業被害が県内全域に拡大しており、その対策が要請されている。そのため、イノシシを適正に管理すると共に、農林業被害の未然防止と人と野生鳥獣との共存を図ることを目的とする。

2 鳥獣の種類 イノシシ

3 計画期間 平成27年5月29日～平成29年3月31日

4 管理の地域 全県

5 管理の指針

(1) 目標

狩猟圧を高め、平成28年時点の農業被害額を、平成23年の3分の2に抑える。

(2) 方策

ア 猟期の延長

延長期間：11月1日から11月14日及び2月16日から3月末日

このうち、

㊦及び㊧（11月1日から11月14日及び3月1日から3月末日）

：はこわな猟及びとめさしのための銃猟に限る

㊨（2月16日から2月末日）：銃猟及びわな猟

㊦	通常の狩猟期間	㊨	㊧
11/1～11/14	11/15～2/15	2/16～2/末	3/1～3/31

イ 特例休猟区の設置 地元の要望に基づき、特例休猟区を設置する。

(3) 目標達成のための施策の基本的考え方

- ・積極的な捕獲を推進
- ・地域ぐるみによる侵入防止と被害防止対策の推進
- ・林地の手入れと耕作放棄地の保全管理

6 イノシシの利活用の推進

イノシシ肉の資源としての有効利用を推進し、イノシシ肉の経済価値を高めるなどして狩猟者の狩猟意欲を喚起することで、捕獲の促進につなげる。

食肉の安全性を確保するためのガイドラインを作成するとともに、試食会や料理講習会、解体技術講習会などの実施により、安全・安心で良質なイノシシ肉の普及を図る。

7 その他

効果測定、経過追跡のためモニタリングを行い、その結果をフィードバックして、検討を行い、計画の見直しを行う。

ア 調査内容

- | | |
|----------|---|
| 動態調査 | ：分布、繁殖状況、栄養状態 など |
| 捕獲実態調査 | ：捕獲圧(出猟日数、出猟人数、わな設置日数)
捕獲実態(捕獲数、性別、発育段階、捕獲地域) など |
| 被害調査 | ：被害の種類、量、季節など |
| 被害対策実態調査 | ：対策の種類、規模、効果など |

イ フィードバック方式による毎年の実施内容の見直し

狩猟管理・被害防除の実施 → モニタリング調査 → 効果測定・検討評価
→ 狩猟管理・被害防除の実施